

インドシナ (1992)

INDOCHINE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 159分

初公開日 1992/10/03

公開情報 デラ=ヘラルド・エース=フジテレビジョン提供/ヘラルド・エース=ヘラルド

【キャッチコピー】

運命はいつも女の味方。

【解説】

フランス映画界がときおり繰り出す、正統派メロドラマの大作。本国のみならず、日本でも女性ファンに歓迎され大ヒットを記録した。旧仏領インドシナの大地主の跡継ぎとして生まれた女性が、養女に迎えた現地人の娘を育てながら、恋に生き、独立運動の荒波にもまれて全てを失うまでを、娘の激動の人生にもじっくり焦点を当てながらダイナミックに描く。ドヌーヴの存在感はさすがだが全体に大味。ところどころ、いまだアジアに対し支配者意識の抜けない、西欧の植民地への郷愁を匂わせる、後ろ向きの映画である。

【クレジット】

監督	レジス・ヴァルニエ	Regis Wargnier
製作	エリック・ウーマン	Eric Heumann
	ジャン・ラバディ	Jean Labadie
脚本	レジス・ヴァルニエ	Regis Wargnier
	ルイ・ガルデル	Louis Gardel
	エリック・オルセンナ	
	カトリーヌ・コーエン	Catherine Cohen
撮影	フランソワ・カトンネ	Francois Catonne
音楽	パトリック・ドイル	Patrick Doyle
出演	カトリーヌ・ドヌーヴ	Catherine Deneuve
	ヴァンサン・ペレーズ	Vincent Perez
	リン・ダン・ファン	Linh Dan Pham
	ドミニク・ブラン	Dominique Blanc